

2/21

つどいのグループが集まり交流



令和元年度「住民主体のつどい交流会」が町総合文化センター多目的ホールで行われました。集いでは、食をテーマに、町が発行している「食のつながり帳」についてや、ローソン生山店の移動販売の取り組みについて等の説明がありました。また、住民主体のつどいに継続して参加しておられる90歳以上の方などの表彰を行ったほか、「食」についてなどの意見交換も行われました。表彰を受けた長寿の皆さんに長寿の秘訣をお聞きすると「好き嫌いなく野菜を中心になんでもよく食べること」「畑や俳句、絵の趣味など好きなことをする」が秘訣だと話してくださいました。

2/19

働き盛り世代に健康セミナー

働き盛り世代の健康づくりの一環として「RIZAP健康セミナー」町総合文化センターで開催され、20代～50代の町民約30人が参加しました。講師にライザップ(株)(東京都)のライザップ教育開発部西日本チームの若山博行メディカルトレーナーが、食生活の改善や基礎代謝の上がるスクワットや筋トレについて講演され、その後20分間参加者と実際に筋トレを行いました。若山メディカルトレーナーは「まずは2週間を2人以上で実施する習慣を」とアドバイスしていました。



2/23

今年度最後の熱戦

令和元年度日南町バドミントン大会並びに日南町小・中学生バドミントン交流大会が町体育館で行われ、熱戦が繰り広げられました。各部の結果は下記のとおりです。

◆結果(敬称略)

○令和元年度日南町バドミントン大会

優勝 日野上

○令和元年度日南町小・中学生バドミントン交流大会

【小学校男子の部】優勝 宇田 知生・川部 春愛

【小学校女子の部】優勝 増浦美来依・浅田 純伶

【中学校男子の部】優勝 山形 樹生・高橋 海斗

【中学校女子の部】優勝 飛田 悠風・藤井 蘭帆

3/5

スポーツ振興と地域発展に寄与した個人、団体を顕彰

「日本海新聞ふるさと大賞2019」日南町の部表彰式が、役場庁議室で行われました。地域貢献賞は、地元のりんごなど使った特産品を作っている「阿昆縁特産グループ」(林富貴代表、9人)がスポーツ功労賞は、米子工業高校バレー部の主将としてインターハイに出場した青戸創志さんがそれぞれ受賞しました。受賞者を代表して林代表が「皆さんに支えられてここまでやってこれた。これからも無理なく和気あいあいと活動したい。また新たな商品開発にも取り組みたい。」と謝辞と意気込みを話されました。



2/27

日南大建の工場建設が開始

昨年3月に設立された日南大建(株)(福知義久代表取締役)の工場新築工事の起工式が、(株)オロチ工場裏手の建設予定地で行われ、関係者ら約20人が参列し神事が行われました。福知社長は「県や町の支援があつての旅立ちとなった。施設の操業からが本当のスタートになる。木材産業の発展に寄与したい。」と話されました。建設される工場では、(株)オロチで製造したLVL(単板積層材)に防腐・防蟻の処理を行う予定です。

